

令和6年度 一般社団法人山口県歯科衛生士会 研修会

令和7年2月16日（日）山口県健康づくりセンターにて【災害支援活動研修会】が開催されました。

🌸 講師；山口県歯科衛生士会 副会長 柴田久美
テーマ「被災時の災害対策本部と初動について」

今回の研修会は、「被災時の初動で迅速に行動に移せるように備える」ことを目的としています。災害が起こった際はパニックを起こし混乱してしまいがちです。

本研修ではそれぞれの役割決めをして備える事となりました。

山口県歯科衛生士会のアクションカードが作成されました。それをもとに理事・支部長で構成される災害委員が設置され、各役割を2年間担当します。各役割は以下の通りです。

- ・会長；今田
- ・副会長（ロジ）；奥野
- ・副会長（中四国ブロック長就任）；柴田

派遣 コーディネーター（2名）物資（5名）、情報（3名）、通信（4名）、医療関係連携（3名）、ADH 災害支援歯科衛生士

初動の流れの研修では「災害対策本部の設置」に始まり各災害委員の役割について説明を受けました。

- ① 会長・副会長による「災害対策本部設置」の判断をする
- ② 理事・支部長（災害委員）災害対策本部への参加の可否を Google フォームで報告
- ② 災害委員は ADH 災害支援歯科衛生士の派遣調整を開始
- ④ ADH 災害支援歯科衛生士（応急救護班）ならびに ADH 災害支援歯科衛生士（中長期支援班）は派遣出動に備え Google フォームへ迅速に返答する

また災害時に投稿する安否・被災状況の投稿を Google フォームにて模擬体験しました。



←「災害対策本部のクロノロジー」の実習の様子。色々な情報を時系列で記録。※連絡先の電話番号は復唱して聞き返す。スピード感を求められるのでまとめ方が重要。連絡先は表にまとめる。などの説明がありました。

もしもに備えておく事が、発災時の混乱の中で役立つので各役割を認識しておくことが重要だと感じました。被災状況の投稿も画期的なツールのひとつなので今回研修に参加できなかった会員とも広くシェアしたいと思いました。 宇部支部 岡田 史美

